○水生生物モニタリング調査結果一覧（阿武隈川河口沖K）

＜阿武隈川河口沖K　水質底質採取項目＞

項目 / 調査地点	一般分析項目		放射性物質分析項目			
	水質	底質	水質（Cs）	水質（Sr）	底質（Cs）	底質（Sr）
K－3	○	○	○	○	○	○

＜阿武隈川河口沖K　現場測定項目＞

項目 / 調査地点	調査緯度・経度		調査日時			水質	底質				その他	
	緯度	経度	日	時刻（水）	時刻（泥）	水温（℃）	泥温（℃）	性状	色相	混入物	全水深（m）	透明度(m)
K－3（表層）	38.0458°	140.9518°	R7.6.28	08:40	09:30	23.5	12.9	シルト混砂	5Y3/1	貝殻、二枚貝稚貝	20.8	3.5
K－3（下層）				08:23		12.1						

＜阿武隈川河口沖K　一般分析項目・放射性物質分析項目　水質＞

項目 / 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	BOD	COD	DO	電気伝導率	塩分	TOC	SS	濁度	Cs-134	Cs-137	Sr-90
	緯度	経度	日	時刻		(mg/L)	(mg/L)	(mg/L)	(mS/m)		(mg/L)	(mg/L)	(度)	(Bq/L)	(Bq/L)	(Bq/L)
K－3（表層）	38.0458°	140.9518°	R7.6.28	08:40	8.1	1.3	3.6	8.8	4090	27.95	1.8	7	3.0	N.D.(0.0017)	0.0028	－
K－3（下層）				08:23	8.0	0.6	1.6	9.9	4750	33.65	1.0	<1	0.4	N.D.(0.0018)	0.0024	0.00087

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜阿武隈川河口沖K　一般分析項目・放射性物質分析項目　底質＞

項目 / 調査地点	調査緯度・経度		調査日時		pH	酸化還元電位 $E_{N.H.E}$	含水率	IL	TOC	土粒子の密度	粒度組成								Cs-134	Cs-137	Sr-90
	緯度	経度	日	時刻		(mV)	(%)	(%)	(mg/g-dry)	(g/cm^3)	礫(2～75mm)(%)	粗砂(0.85～2mm)(%)	中砂(0.25～0.85mm)(%)	細砂(0.075～0.25mm)(%)	シルト(0.005～0.075mm)(%)	粘土(0.005mm未満)(%)	中央粒径(mm)	最大粒径(mm)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)	(Bq/kg-dry)
K－3	38.0458°	140.9518°	R7.6.28	09:30	7.6	471	39.0	4.2	5.2	2.610	0.0	0.0	1.2	41.9	49.1	7.8	0.060	0.85	1.3	140	N.D.(0.17)

注）N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。

＜阿武隈川河口沖K　分析項目　水生生物＞

地点	採取場所	調査緯度・経度		採取日	門	綱	目	科	学名	和名	個体数	採取重量(kg-wet)	特記事項			放射性セシウム(Bq/kg-wet)			Sr-90
		緯度	経度										成長段階	消化管内容物	測定部位	計	Cs-134	Cs-137	(Bq/kg-wet)
阿武隈川河口周辺海域	阿武隈川河口前面海域	－	－	R7.6.23	脊椎動物	硬骨魚	ｽｽﾞｷ	ｻﾊﾞ	*Scomber japonicus*	マサバ	3	1.5	成魚	空胃	内臓除去	N.D.	N.D.(0.49)	N.D.(0.34)	－
					脊椎動物	硬骨魚	ﾏﾄｳﾀﾞｲ	ﾏﾄｳﾀﾞｲ	*Zeus faber*	マトウダイ	2	0.93	成魚	空胃	内臓除去	N.D.	N.D.(0.23)	N.D.(0.22)	－

※１：生物は、当該調査水域またはその周辺で採取したものである。
※２：水生生物を複数採取できた場合は、これらを混合して試料とした。
※３：複数種の混合試料においては、最も多く採取できた優占種を、和名に下線で示した。
※４：生物試料は、全個体を測定することを原則とするが、消化器系に残留した未消化の餌料や底泥等は測定しないよう、 内臓（胃、腸）の除去が可能な試料については、 除去して測定した。
※５：プランクトン（浮遊藻類）とは、湖沼水または海水を40μmのプランクトンネットで漉した残留物を指す。
※６：河床付着物（藻類を含む）とは、石に付着した藻類をブラシ等で掻き落としたものであるが、無機態のシルト・粘土等の微細粒子が含まれることがある。
※７：N.D.は、not detected(検出下限値未満)を示し、括弧内の数字は検出下限値を示す。
※８：放射性物質濃度の数値には計数誤差等が含まれているが、本報においては記載していない。